

第13回 日本リハビリテーション心理研究会

テーマ

「退院をめぐる患者・家族・スタッフの心理 —入院治療と在宅ケアの間で—」

日時 2012年10月14日(日)
9時30分～16時30分

場所 高崎健康福祉大学1号館 (群馬・高崎市)

日程 午前の部 9:30～12:30 シンポジウム

司会

茨城県立医療大学 講師

山川百合子 (精神科医)

アルペンリハビリテーション病院 教育管理部長

古谷房枝 (看護師)

シンポジスト

済生会神奈川県病院 副院長

江端広樹 (リハビリ医)

板橋リハビリ訪問看護ステーション 所長

溝口光世 (看護師)

美原記念病院地域連携室 主任

加藤充子 (MSW)

MWS日高 倉賀野事業所 所長

都丸直樹 (ケアマネージャー)

午後の部 14:00～16:30 ロールプレイング

「多面性のある家族の言動に難渋した事例」

コメンテーター Mayo Clinic名誉教授 丸田俊彦 先生(精神科医)

参加費 一般¥7,000 学生¥3,000

お申込み・お問い合わせ E-mail: rehabilipsychology@hotmail.co.jp